



沖縄県恩納村

NO.140

令和元年5月20日発行

議会だよりラン

第55回 沖縄県老人クラブ大会



もくじ

○新年度予算	P2～3
○平成31年度主な事業	P4～5
○現地踏査	P6
○一般質問	P7～16
○表彰を受けました。	P17
○議会の動き	P18

前兼久老人クラブは、登川喜雄会長の下、男性67名、女性82名、計149名で、65歳から95歳の区内に住む老人会員で構成され、区の補助金と会費で活動しています。

常日頃から、独居高齢者宅の訪問や弁当の配達、子供会との交流会等を行い、また村社会福祉協議会の協力を仰ぎながら、ミニディサービスやゲートボール、グラウンドゴルフ、がんじゅう体操等を毎月開催し、ゆいまーる精神をモットーに、手作りのクワッチー（ご馳走）を持ち寄って、会員の健康増進と福利の向上の為に汗を流しています。

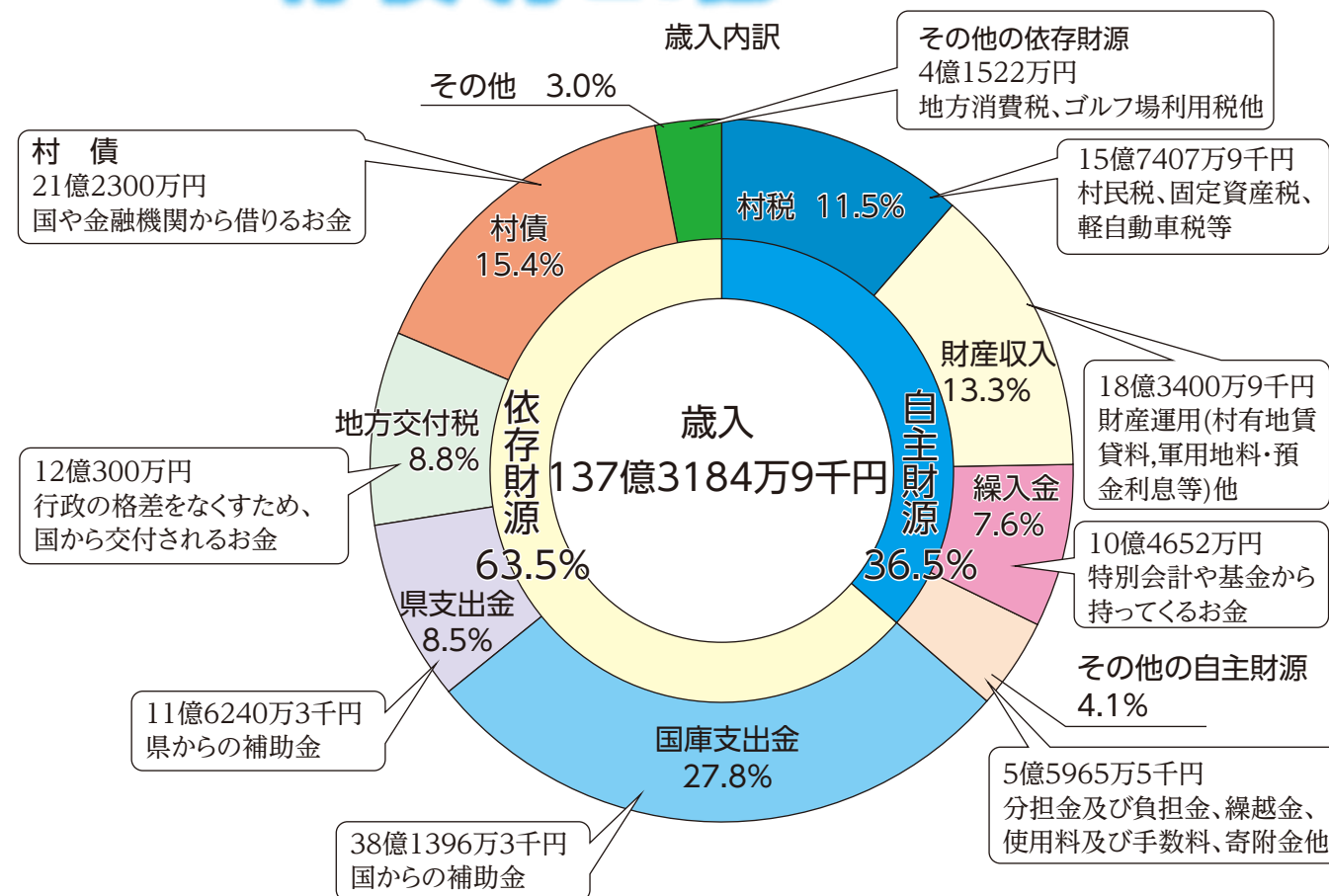
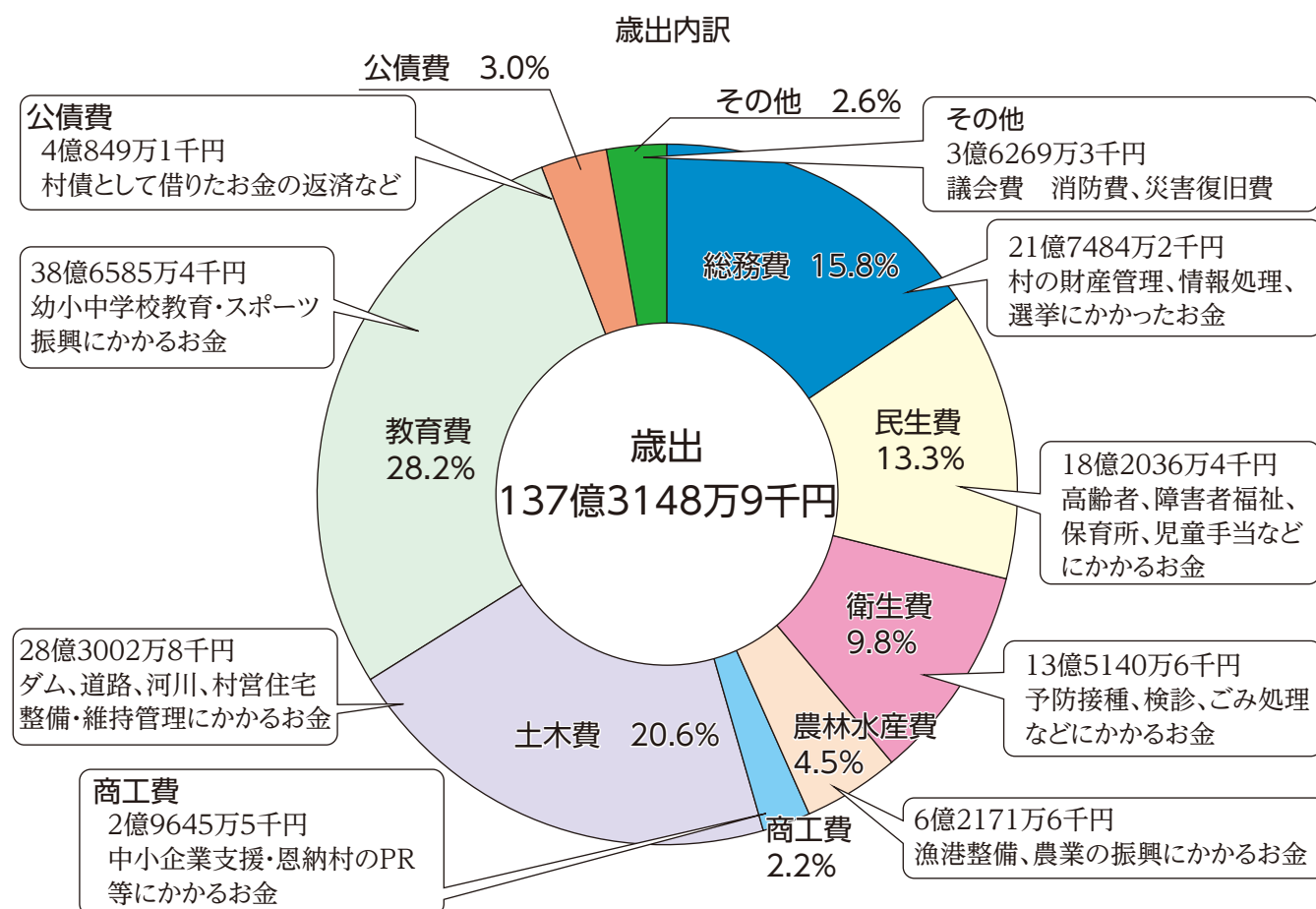
そのクラブ活動と献身的な努力が認められ、平成30年度第55回県老人クラブ大会（会員団体総数699）において、村内初の優良老人クラブとして表彰されました。

記事担当 金城 重治

新年度予算過去最大

村債約21億

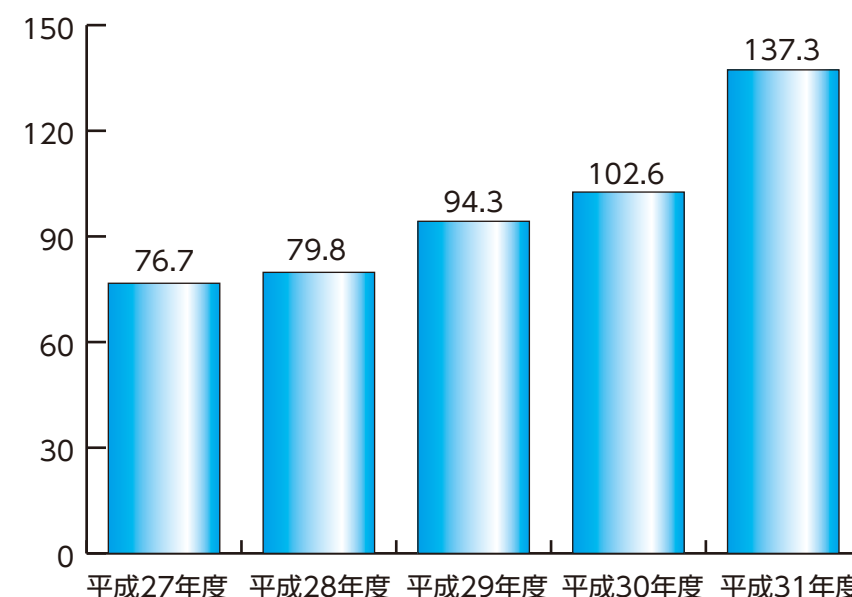
一般会計予算
137億3184万円
前年度比 33.7%増
34億6296万円



村民一人あたりに使われるお金 1,248,317円 (村の人口11,000人で割っています) 平成31年3月31日現在の推計人口		
総務費 197,712円	民生費 165,487円	衛生費 122,855円
農林水産費 56,519円	商工費 26,950円	土木費 257,275円
教育費 351,441円	公債費 37,135円	その他 32,972円

記事担当 大城 保

一般会計当初予算の推移 (単位: 億円)



特別会計
合計 (25億80万6千円)

国民健康保険特別会計
15億2595万1千円
前年度比較 0.5% 減

後期高齢者医療特別会計
1億183万1千円
前年度比較 0.4% 増

下水道事業特別会計
8億7302万4千円
前年度比較 157.2% 増

水道事業会計

水道事業
7億6292万5千円
前年度比較 3.5% 増

平成31年度主な事業

病児保育事業補助 1337万円



お子さんが軽度の病気・ケガのため、保護者の事情により家庭で保育ができない期間、専門の保育士および看護師がお預かりする事業

制服購入費 387万円



統合中学校開校時、2,3年生に対し制服を支給する

万座毛周辺活性化施設整備事業 総額 18億2666万円



完成予想図

ハーベスター導入補助 626万円



農協への補助金

スクールバス購入 2台



統合中学校登下校時の送迎へ活用

不妊治療費等助成 225万円



一般不妊治療:タイミング療法、薬物療法、人工授精等、特定不妊治療:体外受精、顕微授精

水産業奨励補助 350万円



モズク網や魚による食害防止策の網の購入費補助金

村立統合中学校整備事業



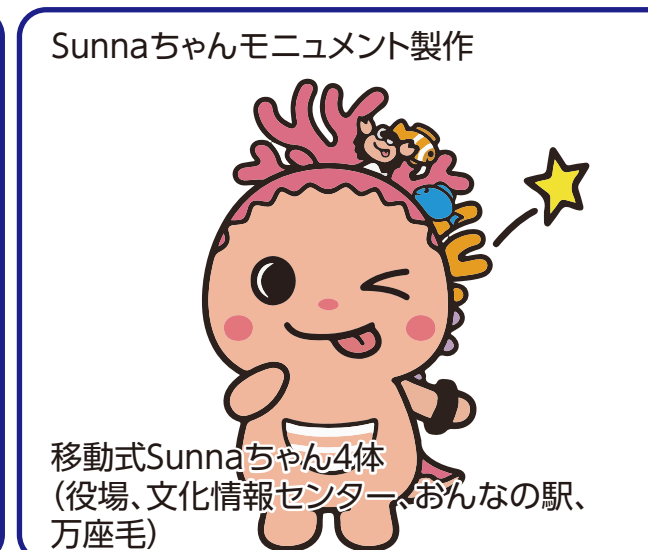
完成予想図

デジタルサイネージ



映像表示装置などのデジタル機器を使い情報を発信するシステム(万座毛)

Sunnaちゃんモニュメント製作



移動式Sunnaちゃん4体(役場、文化情報センター、おんなの駅、万座毛)

第2回恩納村議会3月定例会

(3月6日～26日)

今回の一般質問

(●(白抜き)は今回掲載された質問です)

金城 重治 議員 ☎090-3077-2172 P 8

- (株) ONNA、なかゆくい市場について
- 仲泊内海の、環境整備と遊歩道の活用方策について

仲田 豊 議員 ☎967-8338 P 9

- 農業の振興について
- 「観光目的税」の導入について
- 土地利用の調和について

吉山盛次郎 議員 ☎965-0669 P10

- 中学校統合後の小学校及び地域の在り方について
- 選挙公報条例の制定について
- 村営住宅の整備について

山城 良一 議員 ☎090-1945-5511 P11

- 学校教育の充実について
- 学校給食について
- 観光業の振興について
- 財政基盤の強化について

喜納 正誠 議員 ☎964-2580※掲載なし

- 平成31年度の施政方針について

安里 周作 議員 ☎966-8352 P12

- 学校給食費無償化について
- シンカプロジェクトについて
- サンゴの村宣言について
- 知(自ら学ぶ子)について

大城 堅三 議員 ☎966-2393 P13

- 産業・経済振興について
- 土地利用の調和について

佐渡山 明 議員 ☎966-2443 P14

- 道路行政に対する村長の見解について
- 村道整備について
- 県道路整備・高速道路にアクセスできるインターチェンジについて

外間 勝嘉 議員 ☎967-8380 P15

- 農業振興について
- 統合中学について
- 観光業について
- キャンプハンセン内の雇用について

島袋 裕介 議員 ☎090-8919-8818 P16

- 村営住宅について
- 中学校統合の制服と部活動のユニフォームについて

6月定例会のご案内!!

6月定例会は、6月10日(月)開会を予定しています。

なお、会期や、一般質問などの詳細な日程については、議会事務局まで問い合わせください。

皆様の傍聴を、お待ちしております。

【問い合わせ先】議会事務局 ☎(098)966-1199

※質問の要旨は、一般質問通告書でご確認下さい

議会会議録は議会事務局、各字公民館でご覧いただけます。
また、村ホームページ(議会ネット中継・会議録)からも検索できます。

現 地 踏 査

平成31年3月7日



名嘉真川橋梁新設工事



恩納漁港整備工事



万座毛周辺活性化施設駐車場



恩納校学童施設



勢高排水路整備工事(南恩納)



統合中学校整備工事(赤間)



最終処分場浸出水処理施設工事(富着)



宇加地団地新築工事

◆◆◆◆◆
金城 重治 議員◆◆◆◆◆
（株）ONNAなかゆくい
市場について

質 （株）ONNA、おんなの駅は村商工会を中心に、13社が株式会社を立ち上げて、2005年に村の指定管理を受けて現在では、年間に約123万人の観光客や県内の人たちが訪れるまでに成長しており、村内の高齢者の福祉の向上に多大に貢献して、村民が

自慢できる施設である。しかしながら現在では、入客数に対して駐車場が140台分しかなく、近隣市町村との競合もある中、将来の展望を懸念するところです。近年の沖縄観光は好調であり、那覇空港の増設に伴う年間1千万人の観光客の来県予測や県内や村内の観光ホテルの増設ラッシュで、入客数も予想以上に増加することがうかがえます。

そこで（株）ONNAから要請された駐車場の増設と、中長期計画の支援について村の考えをお伺いします。



なかゆくい市場（店内）

◆◆◆◆◆
答 商工観光課長 宮平 寛

恩納村農水産物販売センターは本村を代表する観光施設としても大きな役割を果たしている。今後の慢性的な駐車場不足への対応として、村文化情報センターの駐車場の活用や、立体駐車場、隣接の村有地の整備に係る財源とか、新年度に調査したい。



干潮時の遊歩道

◆◆◆◆◆
仲泊内海の、環境整備
と遊歩道の活用方策
について

質 仲泊内海の干潮時の景観の改善について、内海には、前政権の時に、約1億8千万円で設置した



満潮時の仲泊内海

遊歩道があるが、現在でも利用する人がほとんどなく費用対効果が果たされていない。そこで改善策として、内海の海水を常時貯水して、観賞用のサンゴやシャコ貝の養殖、あるいは釣堀、水に浮く遊具、水上ステージの設置等、沖縄唯一の魅力的な内海にして頂きたい。当局の方針を伺う。

商工観光課長 宮平 寛

仲泊内海周辺整備については、西海岸リゾート地域の玄関口として整備を進めてきた。常時貯水状態だと色々な展開が可能なので、関係者と意見交換しながらアイデアを出し合い活性化に向けて進めていきたい。

◆◆◆◆◆
仲田 豊 議員◆◆◆◆◆
農業の振興について

質 拠点産地として認定されている5品目の現状はどうなっているか。

答 農林水産課長 佐渡山安正

平成29年度、生産出荷事情調査に基づいて、小菊は生産農家37戸、販売金額約4億2千7百万円、パッション農家が44戸、金額約2千7百78万5千円、ドラセナ農

家79戸、金額約7千8百万円、アテモヤ農家66戸、金額で2千5百14万円、新認定観葉鉢物農家22戸、金額1億1千2百万円という現状です。

質 5品目が定時、定量、定品質を将来的に安定供給できるようにうたっております。生産は安定的にしているか。

答 農林水産課長 佐渡山安正

今後、取り組んでいかないといけない。台風常襲地帯で生産物を安定的に生産するための施設は、今後重要で、引き続き積極的な導入について、関係機関も含めて連携をしてみたい。

質 シンカ・プロジェクトの進捗状況を伺います。

答 農林水産課長 佐渡山安正

試験栽培を入れ今年で4年目を迎え、年々安定した品質が確保されるようになり、当初は16名の農家からスタート。2カ年間農家に栽培していただき、その中から優秀な方々を6人選抜して作付けを行い、面積は昨年の5千坪から約1万坪に拡大して、計画生産量も40トンを目標に取り組んでいる状況です。

質 当初3年の予定で終了すると

話が出ておりました。これが5年計画でやるか。

答 農林水産課長 佐渡山安正

3年をめどに今後の農家の生産状況も含めて見直しをする考えでした。天候に左右される栽培、技術的に向上していないこと、経験値に基づいた栽培できるような形で支援すべきかと考えています。

質 地産地消という言葉が、施政方針の中に前からずっとある。遅々に進まない地産地消をどう考えているか。

答 農林水産課長 佐渡山安正

農業とリーディング産業を結びつける役割として、地産地消が昔から取り沙汰され戦略的品目として、シンカ・プロジェクト「レタス」を始めたわけで、7カ所のホテルが御協力をいただいて、順調にいくば今後ほかの作物も附随し以前より地産地消に御理解をいただいているかと思っております。

◆◆◆◆◆
「観光目的税」の導入について

質 目的は。

答 商工観光課長 宮平 寛

世界サンゴにやさしい村」に向けた取り組みを、宿泊客と緒に

展開し、恩納村を環境と観光が高度に融合した世界トップクラスのリゾートとしていくことを目的としている税です。

質 県の観光税、村に宿泊した客からも環境税を取るのか。

答 商工観光課長 宮平 寛

環境の保全を通じた観光の競争力を高めていくという目的として、税の趣旨として違う認識で、県の観光目的税、恩納村の観光目的税、2つの税がかかるということになります。

◆◆◆◆◆
土地利用の調和について

質 用途変更は何が変わるのか。

答 企画課長 山城雅人

今回の環境保全条例改正の用途変更は、「集落用域」から「準集落用域」を新たに設けました。

質 各部落民に説明会を設けるか。

答 企画課長 山城雅人

施行が今年の10月で予定しており、周知期間は6カ月で、広報、ホームページ等を活用、2020年に5年に一度の改正がございいます。その時点で大幅な変更になり、2020年に向け住民への説明はやっていききたい。

◆◆◆◆◆
吉山盛次郎 議員



種目等の検討課題が多くある。学校教育課や村体育協会と連携し検討していく。

質 小学校、中学校の部を各行政区対抗にするという提案をしていいか。成人、青年、一般の人たちが子供たちの面倒を見る。そういうものが社会教育、生涯スポーツにつながる。

答 学校教育課長 石川 司

陸上競技が合同で行われた経緯の中では、大人が子供の、中学生のお手本になろうということも一つあったと記憶しています。今後、学校教育課も地域、社会教育課と連携をとって、色々な形を模索検討したい。

◆◆◆◆◆
中学校統合後の小学校及び地域の在り方について

質 村体協と共に開催されています。中学校陸上が、どのような大会に移行していくのかをお聞きたい。どういった形で、来年からの村体協主催の陸上を運営していくのか。

答 社会教育課長 長浜健一
中学校開校に伴い、競技方法や

針を伺います。

答 社会教育課長 長浜健一

振興の方針は、住民が主体的に生涯にわたって充実した生活をおくれるよう、村第5次総合計画基本構想に沿って進めたい。

質 恩納校に、学童クラブが設置されました。各学校で空き教室も含めて、どういった展開をしているのか。

答 福祉健康課長 長浜保治

施設整備補助金を活用して、恩納小学校内に既存の建物を改修し学童を整備した。まずは仲泊小学校の空き教室を活用した学童整備を検討していきたい。

答 学校教育課長 石川 司

教育委員会でも山田、仲泊を中心に空き教室の配置計画を次年度予定しています。今、各学校には地域連携室を設置し始めています。

質 老朽化していく学校施設、維持管理について、そのコスト及び集約化もどう計画されているのか。

答 学校教育課長 石川 司

中学校統合の予算がたくさんかかりますので、その後に進めてい

きたい。全体的な建物劣化調査は次年度行われる。それを基に学校施設の集約化を検討したい。

◆◆◆◆◆
選挙公報条例の制定について

質 選挙公報を、選挙管理委員会が一回発行する規定の条例を制定することができないか。

答 村長 長浜善巳

選挙公報については、立候補者が有権者に広く施策を伝える大変重要な機会だと考えております。選挙公報の条例化については、議員各位と議論を重ねて考えてまいります。

◆◆◆◆◆
村営住宅の整備について

新たな村営住宅整備に向けて何らかのめどがあるのか。

答 企画課長 山城雅人

若者定住促進として、名嘉真区への整備を進めていきたい。本年度策定の定住促進に向けた基本計画の中で、村内各地区でどのような需要、供給があるのか確認した上で、村営住宅の戸数、配置等を決めていきたい。

◆◆◆◆◆
山城 良一 議員



◆◆◆◆◆
学校教育の充実について

質 経済的支援を要する成績優秀な新卒高校生に対し、返さない奨学金が実施されるが、対象となる人数、金額を伺います。

答 学校教育課長 石川 司

県内10名の十万円、県外10名の二十万円です。

◆◆◆◆◆
学校給食について

質 去年は村長の答弁の中で、財政が困難で検討しますと言って

いた。早々実施していただき、ありがとうございます。施政方針で第3子以降、給食費免除を実施し、多子世帯保護者への経済的子育て支援をするのであれば、完全無償化へ向けて、予算の取り組みができなかったのか。

答 学校教育課長 石川 司

今後継続審議として、取り組んでいる状況であります。

答 村長 長浜善巳

年に2回開催されております教育会議において、議論は本当に重要。継続審議してまいりたい。

◆◆◆◆◆
観光業の振興について

質 工事等に関する費用明細の内訳を伺います。

答 建設課長 崎山 敦

建築11億5千3百44万円、電気1億7百13万6千円、機械1億8千1百98万円、造成1億8千3百11万4千円、設計、土木建築7千93万9千8百円、設計監理2千4百93万7千2百円、観光備品整備委託料4千5百43万3千円、備品購入費5千1百63万7千円、万座毛展示委託料1百35万3千円、万座毛展示備品費6百69万9千円、合計金額18億2

千6百66万9千円です。

質 運営管理について伺います。

答 商工観光課長 宮平 寛

歳入は7千万円予定している。恩納区を中心とした指定管理で進めている。

質 一般財源から持ち出しがあるのか。

答 商工観光課長 宮平 寛

当面は指定管理料は発生してくると思っております。後々は状況を見ながら、自立できるような形に進めていけたらと考えている。

質 基金創設を予定しているのか。

答 商工観光課長 宮平 寛

9月、12月の議会で基金条例を設立できたらと考えている。当初は、指定管理委託料、人件費につまましては、一般財源からの対応になる。

◆◆◆◆◆
財政基盤の強化について

質 当年度の末で借入残高60億2千5百93万3千円、基金からの繰入金10億4千6百51万5千円、地方債20億2千3百万円、投資的経費の抑制に努め、中長期財政計画の遵守に努めるとありますが、どういった計画ができるの

か。今までにない、最高の借金基金も崩し右肩上がりで借金が増えている。

答 総務課長 新里 勝弘

目標①地方債の35億円未満の維持、②基金残高50億円以上の確保、③歳出抑制としては経常収支比率の82・7％以内という事を計画でうたっております。今年度に関しては基金の取り崩し、地方債の発行と膨大な借金を抱えるという事になり、今後、地方債の新規発行の抑制を図っていき

質 いろんな事業がかさみ、借金になっちゃった。一度立ち止まって見直し、例えば学校給食費、通学費の援助、教育や福祉関係に予算を盛り込んでもらいたい。事業見直しを来年に向けてできないか。

答 村長 長浜善巳

今後は福祉を充実させるために、議員、地域、区長会の意見を拝聴して、施策にも反映させていきたい。



◆ ◆ ◆ ◆ ◆
大城 堅三 議員
◆ ◆ ◆ ◆ ◆

質 近年、観光漁業が多くなり、真栄田岬に隣接する真栄田漁港、青の洞窟で今後さらに増加が予想されます。漁業関係者やレジャー客が利活用できる便益施設の整備が検討できないか。

答 農林水産課長 佐渡山安正
真栄田漁港は、漁港利用者の

質 水産業振興と養殖網の支援事業、今年度も村長の施策であります安定供給へ向けての支援事業、継続していくのか。

答 農林水産課長 佐渡山安正
これまで水産業の振興は、前兼久漁港、水産物加工流通施設の改修工事、2年かけて行いました。今後は、水産物共同処理加工施設の老朽化が進行しており、モズク、アーサの保存施設と二次処理施設の機能維持と強化を図るため、漁業組合と調整し改修に取り組んでまいりたい。ここ5年間、モズク、アーサの不作が続いている。特に今年は冬季の温度が高い深刻な状況が続いており、漁業者の生産意欲が減退しないよう、モズク網の補助の支援を今年度も継続してまいりたい。

◆ ◆ ◆ ◆ ◆
産業・経済振興について
◆ ◆ ◆ ◆ ◆

質 観光産業にも寄与できると思います。財政上、厳しいところもある。実現に向けての考えをお聞かせください。

答 村長 長浜善巳
マリーナ構想整備の件は、いろ

質 瀬良垣の旧漁港の活用について、以前、質問の答弁でマリーナの展開を話されました。村内にマリーナ的な部分で、整備等を検討できないか伺います。

答 農林水産課長 佐渡山安正
瀬良垣漁港を整備した経緯は、北部地域の漁業関係者の拠点施設として整備しており、今後の漁港整備は、旧船溜まり場も含めて活用していくのがベスト。村は観光産業もリーディング産業です。漁業組合、地域とも話し合い、漁業関係の需要も含め検討したい。

ろ方々が使うトイレは事務所に1カ所で、これまで里海推進協議会の中で、漁港のあり方について協議しました。近年、漁港からレジャー客、ダイビング客が漁船を利用している状況ですので、今後、便益施設は必要ということで、計画は持っている。これからの漁業組合のトイレの運営の方法、維持管理を含め考慮しながら進める方向で検討したい。



◆ ◆ ◆ ◆ ◆
安里 周作 議員
◆ ◆ ◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆ ◆ ◆
学校給食費無償化について
◆ ◆ ◆ ◆ ◆

質 恩納村の児童数と年間の費用をお伺いします。

答 学校教育課長 石川 司
幼稚園児98名、小学生632名、中学生296名で、合計1026名、年間の給食費総額は、4千6百53万円となっています。

質 給食費の無償化に妨げになっていることは。

答 学校教育課長 石川 司
妨げは制度上ありません。継続し続ける方法で協議を行っていま

す。完全無償化の実現に向けて取り組んでおります。

答 教育長 當山欽也
総合教育会議で協議して、実現できる方向で調整していきたい。

質 第3子無償化の児童生徒数と年間費用、割合をお伺いします。

答 学校教育課長 石川 司
対象者87名、年間の金額2百95万8千4百円、割合は7・3%となります。

質 母子、父子家庭の児童生徒数、給食費割合をお伺いします。

答 学校教育課長 石川 司
ひとり親世帯の幼・小・中の人数は173名、年間の給食費は6百50万円、割合は14%となっております。

質 優先的にひとり親家庭の給食費無償化というのを考えていただきたい。

答 教育長 當山欽也
現在も検討中で、まず幼稚園、統合する中学生の無償化、小学校も含め全体的な給食の完全無償化も検討しており、恒久的な財源捻出が必要でございます。実現する方向で考えていきたいと思っております。

◆ ◆ ◆ ◆ ◆
シンカプロジェクトについて
◆ ◆ ◆ ◆ ◆

質 平成30年度定例会で、平成31年度からは苗を販売していくという答弁がありました。平成31年度は苗の配布やタイワンシロガシラ対策、資材などの補助は、どのように考えていますか。

答 農林水産課長 佐渡山安正
平成31年度までは、補助したいと考えております。

◆ ◆ ◆ ◆ ◆
サンゴの村宣言について
◆ ◆ ◆ ◆ ◆

質 「世界サンゴにやさしい村」を目指して行く中で、自然環境の基礎的な科学調査の取り組みを伺います。

答 農林水産課長 佐渡山安正
恩納村の自然環境の保全、再生に向け取り組んでいる。本調査はこれから5年間、陸域も含めて調査をしている状況です。



◆ ◆ ◆ ◆ ◆
知(自ら学ぶ子)について
◆ ◆ ◆ ◆ ◆

質 自ら学ぶ子を目指すなら、自ら学ぶ力を育むことが重要だと考えています。幼稚園、小学校低学年は特に重要だと考えます。この時期の教育をどのように考えているか。

答 学校教育課長 石川 司
教育委員会としても、幼稚園、

小学校の低学年においては、大切な時期と理解しております。幼稚園は、遊びの中から学ぶ力というのは出てきます。気になる子については、教育支援委員配置、小学校低学年に連携、また幼稚園、小学校低学年におかれては、人格を形成する上でとても大切な時期になっております。学ぶ能力としての学力、今後重要となる学力だと考えます。そこら辺を考えていきたい。



んな方向から耳にしています。やはり瀬良垣区、漁協、関係機関の意見で検討も必要です。将来の展望も見据え、財政面もありますが地域活性化のためにも検討したい。

質 谷茶区の強い希望の協議会を強化していただきたい。要請行動もともにできる環境をつくれな

答 企画課長 山城雅人
協議会ですが、関連事業の場として三者が意見交換する場を、31年度のスタートに向けて事務調整を始めている。OIST、谷茶区、村の意見交換の場を設け、要請などを調整し、定期的に開催できるように進めたい。

質 門前町構想、産業クラスター、村の将来に向けた考えをお聞かせ下さい。

答 村長 長浜善巳
OISTの考えとしては、ス

タートアップ企業、小規模の会社を誘致して、その企業を育てていくという思いであります。今後、村の産業クラスターを進める上でも大変重要な部分で、今後の活用に関しては、OIST、谷茶区も含めて皆様の意見も聞き進めたい。

◆◆◆◆◆
佐渡山 明 議員



水道のライフラインの収容、災害時の避難路の目的だと考えております。

◆◆◆◆◆
村道整備について

質 農道53号線とは恩納校南向けバス停付近から恩納クリニクなどに通じる道路であります。平成14年の村道計画、いまだ実行されておりません。現在は危なっかしい通学路、ぜひ実態調査を行っていただきたい。

答 建設課長 崎山 敦

農道53号線は、補助金の財源を確保してから整備していきたい。

◆◆◆◆◆
県道整備、高速道路にアクセスできるインターチェンジについて

質 県では総合交通体系の基本として、ハシゴ道路ネットワークの構築が必要であると宣言しています。現在あるインターチェンジの中間あたりにスマートインターを設置することにより、一般道から高速道路へ車を導くことができます。国道58号などに集中する交通渋滞の緩和にも役立ち、分散化も期待される事業でございます。そこで、高速道路にアクセスできる有効なハシゴ道路に

なると言える県道104号、スマートインターの進展を伺います。

答 建設課長 崎山 敦

104号線の沖縄自動車道にアクセスするインターチェンジの件は、高速道路株式会社、要請活動を実施しております。

質 現在、国道58号では朝方、安富祖交差点から瀬良垣区まで渋滞。また伊武部を起点とし、名嘉真入口まで渋滞。夕方も安富祖から県民の森を超えたあたりまで渋滞。渋滞緩和、県道104号線に導くスマートインターの必要性、村として急ぐことだと思っております。

答 建設課長 崎山 敦

104号線のインターチェンジ、非常に大切なことだと考えております。今後北部市町村会等を通して、要請を毎年継続していきたい。

質 沖縄市では沖縄南と北インターの渋滞解消や地域の利便性を図るため、平成29年に池武当インター構想をまとめ上げ、県、総合事務局に働きかけを行った。それを受けて県土建部は平成31年度、予備設計に着手し、事業化を順次進めていく。提案いたしま

す。県道104号線インター、一括交付金を活用した3町村広域連携事業として、県に提案してはいかがでしょうか。

答 村長 長浜善巳

沖縄自動車道の名護向け屋嘉インター、そして県道104号線のスマートインターの設置、今後、総合事務局、県、金武町、恩納村で早期に協議会が開けるように要請してまいりたいと思っております。

質 インターチェンジが実現することにより、喜瀬武原から安富祖区にかけて、曲がりくねった県道104号線の直線化も進んでいくと考えられます。ご感想をお聞かせください。

答 副村長 外間 毅

特に県道104号線は、交通アクセスが悪いということで、最近では安富祖から伊武部まで交通渋滞が起こり、早期に解消しなければならぬ。改修につきましては、国と防衛、県とも調整をし、一日でも早く整備できるように要請をしております。104号線は幹線道路でありますので、早急に進めていきたいと考えております。

◆◆◆◆◆
外間 勝嘉 議員



◆◆◆◆◆
農業振興について

質 土作りのために堆肥補助の増額が必要ではないか。恩納村は15%、金武町は30%、宜野座村は25%、両町村は区からも補助金が出ております。

答 農林水産課長 佐渡山安正

今の段階では厳しいかと考えておりますが、既存の補助の見直し、各種団体でもって検討していただき積極的に支援をしてまいりたい。

質 恩納村地域農業振興協議会補助金が、恩納村内農業団体に公平に補助されているか。補助金の目的は。

答 農林水産課長 佐渡山安正

部会の活動、お互いの親睦の目的で補助を支出している。

質 恩納村の農業生産額が7億4千万円、北部花卉が3億8千万円、太陽の花が1億4千万円、合計で5億2千万円、両団体で約71%の数字を生み出しておりますが、補助金がありません。今後、育成費としてお願いします。

答 農林水産課長 佐渡山安正

育成補助、活動費補助について補助が交付できるよう前向きに検討していきたい。

◆◆◆◆◆
統合中学について

質 空き教室が5校に増えていきますけど、その再利用計画の案がいつから始まるのか、まだできているのか。

答 学校教育課長 石川 司

学童クラブを中心にいろいろと

◆◆◆◆◆
観光業について

質 大きなホテル18施設の中に、何名ぐらいの恩納村民が働いているか。

答 商工観光課長 宮平 寛

平成29年の調査の中では村内の従業員、雇用は402名であります。18ホテルの従業員の全体が2千7百30名、割合としては14.7%となっております。

◆◆◆◆◆
キャンプハンセン内の雇用について

質 恩納村民、金武町民、宜野座村民はキャンプハンセンの中で何名ぐらいがお仕事をされているの

か。

答 企画課長 山城 雅人

キャンプハンセン内の駐留軍従業員雇用人数は、平成29年度の総数で605人が雇用されております。金武町が111名、宜野座村は不明、本村の雇用総数は、平成31年1月末時点で14名の雇用となっております。

質 キャンプハンセンの雇用、職場に恩納村民も多く入れるべきではないかと思いますが、村長として要請行動をしているのか。

答 村長 長浜 善巳

駐留軍従業員に限って、就職支援の要請はこれまで実施したことはありませんでした。村におきましては、これまでリゾートホテルとか、また観光施設にのみ地元優先採用ということでお願いしたところがあります。これからこの駐留軍従業員雇用につきましては、沖縄県内での雇用の場として果たす役割は大変大きいものと考えております。沖縄防衛局の関係者との意見交換の場で要請を考えていきたい。

議会の動き

2月

- 20日 第1回議会運営委員会(委員6名)
- 21日 平成31年第1回恩納村議会臨時会

- 施設:議長)
- 議会広報委員会第3回編集会議(委員6名)
- 18日 村宮墓清明祭(村宮墓:議長)
- 19日 こいのぼり掲揚式(役場:議長)

3月

- 3日 レジャー安全祈願及び船舶航行安全祈願祭(ANAインターコンチネンタル:議長)
- 4日 第2回議会運営委員会(委員6名)
- 6日 平成31年第2回恩納村議会3月定例会・本会議(開会)
- 14日 平成31年第2回恩納村議会3月定例会・本会議・一般質問(6名)
- 15日 平成31年第2回恩納村議会3月定例会・本会議・一般質問(4名)
DESCENTEプレゼンツ第6回女子硬式野球沖縄大会懇親会(観光協会:議長)
- 16日 平成31年北部広域市町村圏事務組合議会第53回定例会(名護市北部会館:議長)
佐久本嗣男氏恩納村名誉村民推挙式・祝賀会(ふれあい体験学習センター)
- 26日 平成31年第2回恩納村議会3月定例会・本会議(閉会)



- 28日 ホテルみゆきビーチ地鎮祭(議長)
- 海浜公園ナビビーチ安全祈願祭(議長)
- 29日 職員退職辞令交付式(役場:議長)

4月

- 1日 平成31年度ムーンビーチ海びらき安全祈願祭(ホテルムーンビーチ:議長)
- 3日 議会広報委員会第1回編集会議(委員5名)
- 4日 平成31年度名桜大学入学式(北部生涯学習推進センター(名桜大内):議長)
- 16日 平成31年度青少年健全育成協議会定期総会(コミュニティーセンター:議長)
- 10日 議会広報委員会第2回編集会議(委員6名)
- 17日 真栄田岬海の安全祈願祭(真栄田岬管理

5月

- 8日 町村議会常任委員長・副委員長実務研修会(議員5名)
議会広報委員会第5回編集会議(委員6名)
- 9日 北部市町村議会議長会先進地視察研修(台湾・マカオ・香港:議長)9~13日
- 13日 万座毛周辺活性化施設新築工事安全祈願祭(万座毛:議員)
- 20日 北部市町村議会議長会第1回理事会・定例総会(東村中央公民館:議長)
- 議会だより「うんなNo140」発行



- 恩納村GM会親睦ゴルフコンペ(美らオーチャード:副議長他1名)
- 24日 議会広報委員会第4回編集会議(委員6名)
- 25日 北部地域の道路網の整備促進並びに離島架橋の早期実現に向けた決起大会(名護市民会館:議員13名)



- 26日 平成31年度沖縄振興拡大会議(那覇市自治会館:議長)
U-MUI Forest Villa Okinawa YAMADA GUSUKULレセプションパーティー(山田:副議長)
- 第45回恩納村商工会通常総会(シェラトン沖縄サンマリーナホテル:副議長)